

# ゴッパがわん

広報

平成8年



シンボルマーク

8.15 No.861

人口と世帯

7月31日現在 ( )内は前回比、男 23,882(-10) 女 26,531(+18) 計 50,413(+8) 世帯 17,406(+20)



虫の昇天

虫おくりと  
火まつり



元気にはなるハネト

# 虫おくりと火まつり

虫おくり  
八月四日



虫のお通りだーい



虫の先頭をゆく流し踊り



市無形文化財漆川獅子舞



初公開 虫神輿



火をふく虫

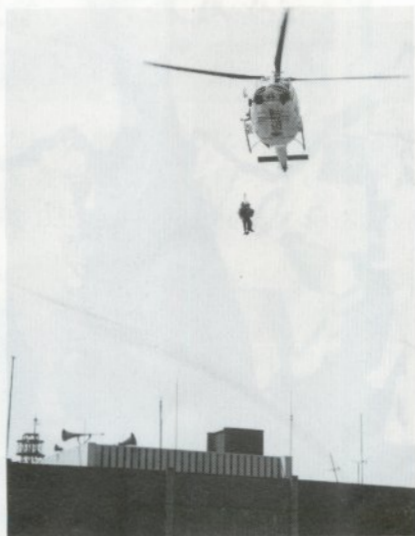


あすなる大太鼓

八月四日の虫おくりと花火大会を皮切りに、四日間にわたって繰り広げられた今年の夏まつりも、多くの人出を集め、大盛況のうちに終了しました。



にぎわった消防広場



ヘリコプターによる救助訓練



わあ～広い (ヘリコプター展示)

八月三日、市役所おまつり広場で県防災ヘリコプター(しらかみ)による救助訓練やはしご車搭乗体験などを通じて防災や防火の認識を深めるために、消防広場が開催されました。会場では、蒸気ポンプ太郎号放水実演、消防クイズ、パネル展示などが行われ大勢の子どもたちで一日中にごわっていました。

## みんな集まれ 消防広場 — 防災への認識深める —



ヤッテマレー、ヤッテマレー



ねぶた 昼の運行 (7日)



さあ、これから出発だ(集合場所にて)



先頭を引く子どもたち



ねぶたの勇姿



見送り

- ◎ 五所川原市社会福祉協議会へ  
○ 高野すずらんコーラス(福士玲子代表) 11二万円。
- ◎ (財)五所川原市体育協会体育基金へ  
○ 斎藤貢さん(布屋町一九) 11十万円。
- ◎ 五所川原市美術館建設促進期成会へ  
○ 吉岡恵一さん(西郡木造町増田一五一七) 11二万円。  
○ (社)青森県社交ダンス教師協会(三戸昭夫理事)、(社)青森県文化振興会議 11五万円。
- ◎ 養護老人ホームくるみ園へ

善意の花かこ



どうもありがとうございます

○ 印刷工業組合五所川原支部(鈴木哲雄代表) 11寄贈(グラウンドゴルフ用品一式)



太郎号の放水訓練



みなさん、おいしいでしょ(そばコーナー)



グラウンドゴルフのスティックを贈る鈴木代表

# 平成八年度

## 行政連絡員永年勤続表彰

永年にわたり行政連絡員として職務に精励され市政発展に尽くされた功績に対する永年勤続表彰が行われ、次の方々が表彰されました。

- ◎十年勤続者(二名)  
秋田 平内(上川山)  
今 佐太郎(中泉)
- ◎十五年勤続者(五名)  
平山 昭三(雛田)  
大沢 拓三(田園町)



25年勤続者 松本一雄さん

- 柳原 政次郎(原市)  
長峰 勝義(坂ノ上)  
今 實(下村)
- ◎二十年勤続者(三名)  
津川 武雄(平井町)  
葛西 富蔵(第二柳町)  
藤田 善太郎(松島町一丁目)
- ◎二十五年勤続者(二名)  
松本 一雄(新宮町)  
増田 光信(上長富)  
(計十二名) 順不同 敬称略



25年勤続者 増田光信さん

平成8年度  
市県民税(第2期)  
国民健康保険税(第2期)  
の納期限は  
9月2日(月)です

## 人命救助で表彰

### 市内新宮町の神さん

五所川原地区消防事務組合管理者・佐々木榮造市長)は七月二十三日、市内新宮町の自営業神新三さん(六〇)を人命救助功労者として表彰しました。神さんは六月十六日に市内のアパートで発生した火災で、出火場所の二階の窓から、下で受けとめて母子二人を救助しました。

表彰式では佐々木市長が、神さんに表彰状と記念品を贈り、危険を冒して二人の人命を救助したことに對して感謝を述べました。また、母子を救助した時の状況を神さんは「とっさのことだった」と話していました。



表彰された神さん

## 新しい学校をつくってくれてありがとう

№2

### 松島小学校二年生感想文 学校をつくってくれたかたへ

風がふいているときも、がんばってありがとう。

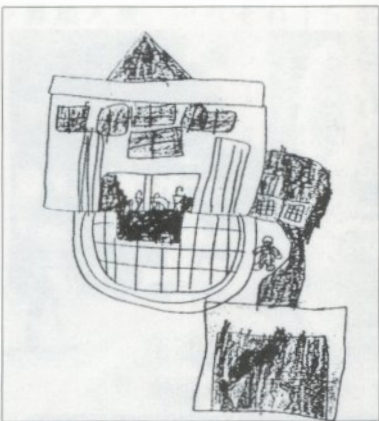
おかげでひろいし、とってもきれいです。ぼくは、こんな学校を、おしるみたいとおもいました。学校では、としよしつでねところがつて本がよめます。だから、すごいです。そして、音がくしつでは、みんなのぶんピアノがあつて、おまけに、耳につけてじぶんのひいた音だけきこえるようにしてあるからすごいです。それに、ろうかもひろいです。あと、ふるい学校にはコンピューターがないのに、あたらしい学校では、コンピューター

ターがあります。そのなまえはまなぶくんです。ぼくは、雨ゆきのときもがんばったからすこいとおもいました。

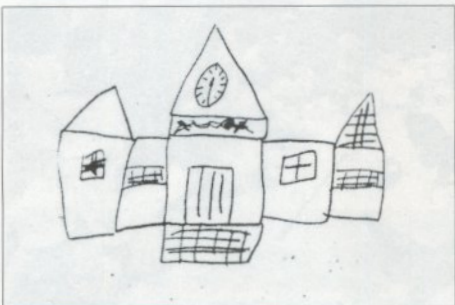
工藤 寛之

だいくさん、あたらしい学校をありがとうございます。ぼくは、ちよつときずをつけているけど、もうつけていません。こんな学校は、はじめて見るよ。ぼくは、いつも、おにかいについて、としよしつにも、いくときもあります。たいいくかんとつくってください。ほかの学校よりあたらしい学校です。また、あそびにきてください。

毛内 淳貴



工藤寛之くんの学校の絵



毛内淳貴くんの学校の絵

全国牧水サミット・フォーラムに向けてⅢ

山蘭のバカ野郎、喧嘩したくば出て来い!!

問 牧水と山蘭は、大変仲がよかつたと聞いてますが何かエピソードがありますか。

答 二人は酒がいただけるのをよいことに、会って飲んで歌の批評に花を咲かせ、そこから歌論へ発展し半ば抗論口調でやりとりしていました。二人の関係を裏打ちするような牧水のなぐり書きが残されています。

山蘭のバカ野郎  
喧嘩がしたくば出て来い  
前に徳利の林をきづき  
うしろにお若さんの後援あり  
何條足下を畏れんやサ  
山蘭大人酔ったぞく

悲しみだく  
柿の花が切りに散る  
人生の哀愁何時の日にか  
尽きむ

どんなに牧水が山蘭をたよりにし、心から信頼しきっていたか、その様子が手にとるようにわかる文である。

問 和田山蘭と加藤東籬について教えてください。

答 和田山蘭は明治十五年に現在の五所川原市大字吹畑に生まれた。青森県師範学校を卒業して教職についたが、その頃から絵画と短歌に興味をもち隣村(現在の漆川)の加藤東籬(本名定市)と交遊し、明治三十九年には二人による新派和歌研究会「蘭菊会」を結成した。二人は回覧雑誌を発行するかたわら、作品を中央の新聞、雑誌など、又、東奥

日報、陸奥新報に投稿していた。明治四十四年に短歌雑誌「東北」を創刊し、中央文壇人にも執筆の場を与え大正昭和に続く多くの本県文壇人を育てる働きをしました。また、若山牧水が創刊した「創作」にも投稿し二人は高い評価を得ました。山蘭は、牧水にさそわれて大正二年七月に中央歌壇人を目指して上京し、東籬は、地元に残り旧松島村十一代目村長になり村のため尽力しました。



和田山蘭の自画像



加藤東籬氏

八月二十四日(土) オルテンシア

9時30分〜9時50分・開会行事  
9時50分〜10時10分・短歌入賞者表彰(選者・若山旅人氏)  
10時20分〜10時50分・合唱(牧水の歌)

五所川原女声コーラス  
五所川原少年少女合唱団  
11時〜12時・記念講演  
若山旅人氏(牧水長男・歌人)

12時〜13時・昼食、休憩  
13時〜14時30分・フォーラム  
「現代に生きる歌人牧水―そして山蘭・東籬との友情」  
司会者 白田昭吾氏(弘前大学教授)  
報告者 若山旅人氏(牧水長男)

和田 現氏(山蘭次男)  
渡辺邦彦氏(東郷町教育長)  
林 茂樹氏(沼津市 牧水会理事長)

藤岡武雄氏(日本大学教授)  
14時30分〜14時40分・閉会行事  
14時50分〜16時30分・歌碑献酒  
(牧水公園)

牧水・山蘭交遊 書簡展示

とき 八月二十三・二十四日  
九時〜十八時  
(当日無料)

ところ 歴史民俗資料館

和田山蘭へあてた、若山牧水からの友情と、ユーモアあふれる、貴重な交遊書簡の展示です。



牧水から山蘭へあてたハガキ(大正3年〜6年)

## 虹の架け橋

津軽親善大使



## 虹の架け橋

～五所川原へのメッセージ～

## 五所川原市の思い出



おお たき しょう へい  
大滝 昌平 さん (38歳)

通商産業省資源エネルギー庁  
(元青森県企業立地課長)

東京都千代田区霞ヶ関1-3-1

まず、始めに津軽親善大使として御推薦頂いたことに心からお礼を申し上げるとともに、微力ながら精一杯努めさせていただきます。

私が県の企業立地課長(その後工業立地課長)をしていた時、貴市と仕事上関係があったわけですが、貴市は市独自、県主催に関わらず企業誘致の事業に極めて積極的に対応されており、67市町村のうちで最も印象深い自治体の一つでありました。特に、佐々木市長は企業誘致に深い理解をもたれ、自ら行動している姿に、私たちも励まされるとともに責任を痛感したものです。

また、個人的にも貴市は、思い出深い町でした。新しい名物として、果肉まで赤いリンゴを紹介され、家族そろって、リンゴの花の咲く道を歩いたことや、虫送りのお祭りに招待され、闇の中で燃える「虫」に花火が美しかったことを思い出します。

これらの楽しい思い出を下に、また、新しい情報も踏まえ、県外における情報発信者の一人として頑張りたいと思っています。

## ほこれる五所川原



ふく し あきら  
福士 明 さん (62歳)

(株)日本冷食東京営業所所長  
東京五農同窓会会長

東京都町田市南大谷1315-19

「田舎はどこですか」とよく聞かれる。

「津軽は五所川原です」と答える。

「やっぱり東北人ですか。時々田舎ナマリが出ますので。」

これから私の津軽弁講座が始まり、第一に「ナ」と「ワ」の解明となる。

昨年在京同窓会で津軽弁大会を催した、参加人員数を心配したが大受けとなり、恒例の行事として取り入れる考えである。そして、津軽五所川原には「赤いリンゴ」があるんだよ、皮を剥けば中身も赤く、これを原料にワインやジャムを製造し、美味は良札つきである。又五所川原の「スッポン」はリンゴを餌にし飼育しているので肉は柔らかで味はよし、一度食べてみるがよし……。

このパターンが、私が田舎を紹介する日常の会話の流れである。



実の中まで赤いりんご(命名 御所川原)

# 『防ごう O-157感染』

O-157による食中毒が全国的に多発しています。県内でもすでに、八戸市と黒石市で発生がありました。

この食中毒は出血を伴う下痢や腹痛を主な症状とし、死亡する例もあります。また、少量の菌でも発病するという特徴をもっています。予防することが何よりも大切です。

次のことに注意して感染を防ぎましょう。



①食品の保存、運搬、調理にあたっては衛生的に取り扱い、汚染が心配されるものは十分に加熱しましょう。

②冷蔵庫や冷凍食品を過信しないようにしましょう。

③食品を扱う時は、手や調理器具を流水で十分洗う。

特に生肉（解凍した肉汁も含めて）が触れたまな板、包丁、スポンジ、ふきん、食品等は熱湯等で十分消毒、乾燥させてください。

（O-157は75℃で1分以上の加熱や消毒剤で容易に死滅します）

④調理した食品は速やかに食べるようにしましょう。

⑤食事前、用便後は必ず手洗いをしましょう。

⑥飲料水の衛生管理に気をつけましょう。井戸水や受水槽の取り扱いに注意しましょう。（定期的に水質検査を行うこと）



もし！ 血の混じった下痢があったら……

1. すぐに医師の診察を受けて、指示に従いましょう。乳幼児、お年寄り等抵抗力の弱い人は特に注意しましょう。
  2. 患者の便を処理するときには、ゴム手袋を使用するなどして衛生的に処理してください。もしまがって触れた時は逆性せっけん（薬用）や70%アルコールで消毒した後、流水で十分洗い流しましょう。
  3. 患者の便に汚染された衣類は煮沸や薬剤で消毒し、家族のものとは別に洗濯し、天日で十分に乾かしましょう。
  4. 患者が入浴する際は、乳幼児との混浴を控えましょう。下痢している場合はシャワー浴ですませるなどしましょう。
- ☆ 日頃から、バランスのとれた食事を摂り、規則正しい生活を送るなどして抵抗力をつけるようにしましょう。
- ☆ 8月1日に配布したチラシ「食中毒!!」をもう一度ご覧ください。

▷問い合わせ ○五所川原保健所 ☎34-2108  
○市民生福祉部はつらつ女性課  
☎内線 232・234

※ なお、市役所には「五所川原市 O-157 予防対策会議」を設置しました。

# お知らせ

## 定期税務相談所の

税務相談室



## 開設

▷開設月日 平成8年9月から毎月第2水曜日（ただし、2月、3月、7月、8月を除く）

▷時間 10:00~15:00

▷場所 市役所 親切サービス課

☎35-2111 内線221

▷相談項目 相続税、贈与税、譲渡や年金の所得税などに関すること。

▷相談担当者 税務相談室青森分室 税務相談官

※ 納税者の方が気軽に税金についての相談ができるよう、税務相談所を開設しました。

税務相談室では、自主的に正しい申告と納税ができるよう、税全般にわたって相談に応じております。

相談は匿名で無料です。

## 「活彩あおもり 若年者雇用奨励制度」 説明会

県では、若年者の県内就労を支援することを目的とした「活彩あおもり若年者雇用奨励費補助事業」をスタートさせ、五所川原市でも、これに合わせて若年者雇用奨励制度を予定しています。

この制度は、中小企業事業主が平成8年4月以降に25歳未満の若年者を新規に雇い入れ、1年以上継続して雇用し、事業所の労働者が増えている等、一定の要件にあてはまる場合増員となった若年者1人について20万円を五所川原市から事業主に交付するものです。

事業主に対する県による制度の詳しい説明会を次の日程で開催しますので、お知らせします。

▷開催日時 8月28日(水) 13:00

▷開催場所 県五所川原合同庁舎  
五所川原市栄町10

▷問い合わせ先 市商工振興課 ☎内線381

五所川原市役所 ☎35-2111

地球を救うには身近な環境問題から

## 平成8年度

### 第1回 ごみ減量化懇談会の開催

日程と場所		各会場18:30より	
月	日	曜日	開催場所
8	26	月	高野文化センター コミュニティセンター七和
	27	火	福山コミュニティ消防センター コミュニティセンター長橋
	28	水	中泉集会所 コミュニティセンター梅沢
	29	木	吹畑コミュニティ消防センター コミュニティセンター松島
	30	金	コミュニティセンター飯詰 十川集会所
9	2	月	コミュニティセンター中川 桜田集会所
	3	火	毘沙門・長富コミュニティセンター 長富消防センター
	4	水	コミュニティセンター三好 高瀬消防センター
	5	木	小曲農村婦人の家 コミュニティセンター栄
	6	金	藻川消防センター
	24	火	森の家集会所 しきしまコミュニティセンター
	25	水	中央コミュニティセンター 富士見コミュニティセンター
	26	木	中央公民館 湊集会所

## 平成8年度 市合同金婚式

- ▷対象夫婦 婚姻以来50年(昭和21年婚姻)を経過したご夫婦
- ▷申し込み締め切り 9月20日(金)
- ※日時、場所については、追ってお知らせします。
- ▷申し込み・問い合わせ 市福祉事務所高齢者対策課(☎内線546)又は各支所

## ごみ焼却炉の 斡旋をいたします

ごみ減量化対策の一環として、各家庭に簡易なごみ焼却炉を斡旋することになりました。

### ▷斡旋価格

- 大 10,300円(消費税込み)
- 小 7,500円(消費税込み)

### ▷規格

- 大 高さ 本体60cm(煙突含110)  
幅40cm 容量74ℓ
- 小 高さ 本体50cm(煙突含 98)  
幅35cm 容量48ℓ

### ▷品質

耐熱ホーロー



### ▷申し込み期限 9月17日(火)

### ▷申し込み先 市生活環境課 ☎内線231

注) プラスチック、ビニール、トレー類の黒煙の出るものは、燃やせません。燃やせないゴミの日に出してください。

## 第13回 スポーツ医事相談室の開設

- ▷日時 8月22日(木) 15:00~17:00
- ▷場所 市保健センター(市働く婦人の家)
- ▷主催 市教育委員会・市体育協会・北五医師会
- ▷申し込み先 市教育委員会生涯スポーツ課  
内 ☎35-2111 内線570
- ▷申し込み締め切り日 8月19日(月)
- ▷その他 (1)相談料は無料です。  
(2)事務局に申し込み用紙がありますのでご記入の上提出してください。

## 県民手帳・県勢グラフ・青森県統計年鑑の 予約申し込みについて

青森県統計協会では平成9年度版刊行物の頒布をいたします。予約申し込み書は後日各町内会より回覧となりますので、よろしくお願ひします。

### 問い合わせ

市企画調整課 統計係 内線462



## 第4回 施設見学会

津軽富士八景めぐり

岩木山と一緒に市等の施設を見学しませんか。



- ▷ **見学施設** 菊ヶ丘水郷公園、堺野沢ため池、津軽フラワーセンター、馬神山、飯詰ダム、毘沙門牧場、牧水公園、エルム大橋
- ▷ **日程** 8月29日(木) 9:30出発
- ▷ **集合場所** 市役所正面玄関前
- ▷ **対象** 一般市民、どなたでも
- ▷ **会費** 昼食代として500円(当日徴収)
- ▷ **応募方法** 電話にて(先着定員になりしだい締め切り)
- ▷ **申し込み・問い合わせ**  
市総務課 ☎内線404

## 経理事務長期技術講習会 受講者募集

女性が就業するために必要な技術、技能を習得させ、就業の機会拡大を図るため、講習会を開催いたします。

- ▷ **応募資格** 商業簿記3級の取得を目指し、経理事務等の就業を希望する女性で、全日程を出席できる人。
- ▷ **日時** 9月27日(金)から11月14日(木)まで21日間(但し、土曜・日曜日を除く) 9:30~15:00
- ▷ **場所** 五所川原市働く婦人の家
- ▷ **募集人員** 20人(応募者多数の場合は9月12日抽選)
- ▷ **受講料** 無料(但し、教材費1,700円)
- ▷ **申し込み方法** 五所川原市働く婦人の家内青森県女性就業援助センター五所川原駐在に直接来所 ☎35-8898
- ▷ **申し込み期間** 9月2日(月)~9月10日(火)(土・日を除く) 9:00~15:30
- ▷ **持参するもの** ノート、ソロバンか電卓、定規、筆記用具(消しゴム、鉛筆、ボールペン赤と黒)

# 募 集

## 五所川原市コミュニティカレッジ (地域振興大学) 講座開設

- ▷ **とき** 9月21日から11月30日までの毎週土曜日(10月19日と11月23日を除く。)  
〔9日間〕 13:30~16:30
- ▷ **ところ** 青森職業能力開発短期大学校(市内飯詰)
- ▷ **対象者** 市内に住所を有する人(社会人)又は市内に勤務する人
- ▷ **募集人員** 20人(定員になり次第締め切ります。)
- ▷ **募集期間** 8月19日(月)~9月2日(月)
- ▷ **受講料** 無料
- ▷ **申し込み先** 教育委員会生涯学習課 ☎35-2111 内線555・556
- ▷ **講座内容** ウィンドウズ95、ワープロソフト「ワード」、表計算ソフト「エクセル」とデータベースソフト「アクセス」を使いパソコンを操作する。

回数	月	日	講 座 内 容
1	9月21日	(土)	開講式
			【文書処理の基本技術】 ・Word 7.0 for Win95の基本操作 ・起動と終了 ・文字データの入力と書式設定
2	9月28日	(土)	【文書処理技術】 ・文書スタイルの設定 ・印刷スタイルの設定
3	10月5日	(土)	【罫線処理技術】 ・表・罫線の挿入 ・表のフォーマット
4	10月12日	(土)	【オブジェクト挿入技術】 ・レイアウト枠の挿入 ・図/オブジェクトの挿入
5	10月26日	(土)	【表計算処理の基本技術】 ・Excel 7.0 for Win95の基本技術 ・起動と終了 ・数値データの入力と書式の設定
6	11月2日	(土)	【グラフ処理技術】 ・グラフの挿入 ・グラフの書式設定
7	11月9日	(土)	【データ処理技術】 ・データの並べ替え ・フィルタの作成 ・データの集計
8	11月16日	(土)	【マクロ処理技術】 ・マクロの作成 ・マクロの実行
9	11月30日	(土)	【データベース処理の基本技術】 ・Access 2.0の基本操作 ・データベースの設計と操作
			閉講式

# 生・活・講・座

受講生募集!

講座名	講師	期 日	時 間
七宝焼き	田名部 裕子	9月4日～ 10月23日 毎週水曜日 (8回)	18:30～ 20:30
レクリエーション ダンス	山内 政	9月10日～ 10月29日 毎週火曜日 (8回)	18:30～ 20:30
ファミリー クッキング	工藤 洋子	9月14日(土) (1回)	13:30～ 16:00

▷申し込み問い合わせ先 働く婦人の家(新)  
☎35-8898 FAX35-8953

## 料理教室「200ボルトクラブ」

### 参加者募集

- ▷日時 9月5日(木)、9月12日(木)  
※いずれかの日にちで、お申し込みください。  
時間は10:00～13:00まで
- ▷場所 東北電力(株) 五所川原営業所  
(田町113-1) 2階 電気教室
- ▷募集人員 それぞれ15名。定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ▷教材費 500円
- ▷申し込み方法 8月27日(火)までに、電話でお申し込みください。
- ▷申し込み先 お客様サービス課  
☎35-2151 内線335 (小坂まで)

### 交通安全は家庭から

## 交通事故概況

(平成8年7月21日現在)

	青森県内	五所川原警察署管内
発生	4,280 (-2)	190 (+35)
死者	65 (-9)	3 (-1)
傷者	5,179 (-45)	225 (+31)

( )内は、前年対比

五所川原市交通安全対策協議会  
五所川原警察署  
運転は ゆったりハートに しっかりベルト

## 『五所川原家族フリーマーケット』開催

岩木川河川まつり同時開催

- あなたも参加してみませんか! ——
- ◎参加料は環境美化活動への支援金として活用させていただきます。
- ▷開催日時 9月15日(日)  
10:00～15:00
- ▷開催場所 岩木川河川敷(北斗グラウンド)
- ▷申し込み
- ①参加料 2,000円
  - ②申し込み期間 9月5日(木)まで
  - ③申し込み先 市生活環境課  
☎35-2111 内線231  
FAX35-3617
- ※参加料を添えて上記までお申し込みください。(電話でお申し込みの場合は住所、氏名、電話番号をお知らせください。参加料は後日でも結構です。)

### 勤労青少年ホーム

## 「くらしと趣味の教室」

### 受講生募集

- ▷対象者 市内に住所、又は勤務する勤労青少年でおおむね15歳～30歳までの男女
- ▷受講料 無料(但し、材料費は本人負担)
- ▷受講時間 18:30～20:30
- ▷期間 9月3日～11月14日まで
- ▷申し込み締め切り 8月29日(木)まで  
但し、定員になり次第締め切ります。
- ▷申し込み 勤労青少年ホーム ☎34-3602
- ▷募集内容

曜日	教室名	定員	回数	講師
火	料理	15	10	山本 淳
	陶芸	15	10	秋元 雅博
	茶道	15	10	一戸 次江
	はがき絵	15	10	角田 早津子
水	社交ダンス	20	10	山本 良吉
木	着付け	15	10	鶴谷 公美子
	いけばな	15	10	斉藤 啓子
	筆ペン字	15	10	角田 早津子
金	組ひも	15	10	鶴谷 公美子
	手芸	15	10	天内 玲



身体を動かし、はつらつ人生



成田 留四郎さん  
(83歳)

原子字紅葉59-2

今回は俵元地区の健康相談でお会いする、いつも「はつらつ」としている成田さんに、その秘訣を教えてくださいましたので紹介します。

「まみしい」といわれる成田さんの一日は朝4時の起床から始まります。そしてすぐコップ1杯の水を飲み(胃を洗うという意味で)、タワシで全身をマッサージし、健康体操として三点倒立、股開き(開脚)、腕立てふせ50回、首・腰の運動の後に、近所の友人と楽しく話をしながらゲートボールをして、おもいきり身体を動かしています。これらは約20年以上続いており、朝食前の日課となっています。

「やらなければ」という気負いはなく「やらないと何となくスッキリしない」のだそうです。40~50歳代の頃は健康についてあまり考えなかったが「どうすれば、まみしぐいれるか」と思い、そのために自分に合った方法を考えたところ、もともと好きだった身体を動かすことを思いついたのだそうです。

現在、身体で悪いところはないし風邪もひかずに過ごせたことは「やってることが、身体に効いているんだらうな」と話していました。

これからも、自分なりの健康法を続けていきたいという成田さん。自分流の自然体で生活し「長く達者に生きたい」という思いを達成しつつあることが、どうやら笑顔のもとになっているようです。

身も心もさっぱりする健康相談室へどうぞ  
お気軽にご利用ください

対象：市内にお住まいの方で、ご自身及び家族の健康の事で心配されている方、自分にあった健康づくりを見つけない方

内容：心の相談、病気の相談、血圧相談等保健婦が相談に応じています。

持参するもの：健康手帳(お持ちの方)

開催場所	開催月日	開催時間
コミュニティセンター長橋	8月30日(金)	13:00~14:30
毘沙門・長富コミュニティセンター	9月9日(月)	10:30~12:00

催し

豊作祈願 商売繁盛

第5回 へっちょ踊りコンテスト

▷とき 8月25日(日) 14:00

▷ところ 大町路上



▷問い合わせ 五所川原商工会議所  
総務課 ☎35-2121

母と子の平和写真展

～今一度平和について考えてみましょう～

▷とき 8月31日(土)、9月1日(日)の2日間  
10:00 ~ 15:00まで

▷ところ 水と緑の小公園 ギャラリー

▷内容 ・原爆パネル展示 ・紙しばい  
・「はだしのゲン」ビデオ上映  
・戦時中の食べ物を再現(大根飯、カボチャもち、ジャガ芋すいとん)

▷主催 生活協同組合 コープあおもり  
五所川原地域 ☎34-6632

国際交流『夏の交流会』の開催

去る5月に発足した五所川原市国際交流市民の会主催による『夏の交流会』は、下記の要項で開催されます。会員のみならず、国際交流に関心のある方の参加も歓迎致します。共に今後の五所川原市の国際交流の課題を探り合いたいと思います。

開催要項

▷主催 五所川原市国際交流市民の会  
▷期日 8月24日(土)  
▷会場 五所川原市金山『津軽金山焼』  
▷会費 500円(バーベキュー、焼きそば、ジュース等)  
陶芸教室参加の方は外に粘土代(1kg)1,000円  
▷参加申し込み 8月20日(木)までに下記のどなたかに電話で  
千葉(35-7567) 松宮(29-3350) 浅見(35-8121)

▷日程  
受付 12:30~13:00  
はじめの会 13:00~13:30  
外国の方(ゲスト)のお話 13:30~15:00  
陶芸教室 15:00~17:00  
野山の散策 (どちらかを選ぶ)  
(申し込みの時にどちらにするかをお知らせください)  
バーベキュー、焼きそば、語り合い 17:00~18:30  
キャンプファイヤー、楽器演奏、歌など 18:30~20:45  
終わりの会 (以上の日程の部分参加でも結構です)  
▷その他 送迎の車はありません。各自で参加してください。  
新たに会員加入(年会費1,000円)も歓迎します。



## すこやか発育相談

▷場所 働く婦人の家・市保健センター  
(新町バス停前)

▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル  
(6ヵ月児のみおしぼり、ベビースタイ)

	開設日	時間	内容
6ヵ月児健康相談(対象児)	9月17日(火) 平成8年2月生まれ	受付時間 12:30~12:45	離乳食の試食 発達相談等
母と子の相談日	9月4日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00	成長・発達相談 母子健康手帳の 節目(9~10ヵ月、 1歳、2歳等)の相談
	9月18日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00 ※午後は予約相談	育児・遊び・栄養(離乳食等) 相談

※予約相談は随時、電話で受け付けています。

## 献血のご案内

献血にご協力いただいた方には、健康管理に役立つ血液検査サービスを行っています。

その結果は約2週間後に親展にてお送りいたします。

期 日	時 間	場 所
8月28日(水)	9:30~10:30	金山昭和館前
	協賛	赤十字奉仕団 松島分団
	11:00~12:30	農村婦人の家前
	協賛	赤十字奉仕団 小曲分団
	13:30~16:00	(株)大久保製作所前
協賛	赤十字奉仕団 長富分団	

## すくすく健診

▷場所 働く婦人の家・市保健センター  
(新町バス停前)

▷受付時間 12:30~12:45

▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル

	対象児	期 日	主な内容
4ヵ月児健診	平成8年4月生まれ	9月3日(火)	小児科診察 神経芽細胞腫検査セット配布 育児情報交換等
1歳6ヵ月児健診	平成7年3月生まれ	9月24日(火)	小児科診察 歯科診察 発達相談等
3歳児健診	平成5年3月生まれ ※個人通知します。	9月19日(木)	小児科歯科診察 視聴覚検査 発達相談 尿検査(尿を小ビンに入れて持参すると便利です)

※お願い ①4ヵ月児健診に来れなかった方は神経芽細胞腫(小児がん)検査セットを配布しますので、母子健康手帳を持参のうえ、はつらつ女性課窓口にもらいにきてください。

②病気療養中(特に伝染性の病気)体調の良くない子供さんをご遠慮ください。翌月の健診を受けることができますのでご連絡ください。

## 多血小板血漿成分献血

多血小板血漿成分献血は、医療機関から要望の多い血小板と血漿成分をいただき、赤血球成分は体内へお返しします。赤血球は、血液中で最も回復の遅い成分となっているため、からだの負担が少ない献血です。

※ 予約制となっておりますので、希望者は8月27日(火)までにご連絡願います。

期 日	時 間	場 所
9月2日(月)	9:30~14:15	新町市保健センター